

# キーレスエントリー装着例 (VWGOLF )

## 作業に必要な物

工具；電工ペンチ(ニッパーでも可) ・バイスクリップ(ロッド曲げ用)

ラジオペンチ(圧着端子固定用) ・ドライバー(内装外し用)

その他：ビニールテープ若しくは自己溶着テープ 圧着端子(4個)

## 作業心得

### 作業はあせらない事・・・・・・・・

ドア枚数が多い場合、一気にやると結構時間がかかるかもしれません。例えば配線の取り回し準備だけしておいて、最初はFドア、次回Rドアとしたりするのも1つの方法だと思います。

### ロッド曲げは愛情込めて・・・・

これが一番手間がかかります。でもこれをいいかげんにするとモーターに負担がかかったり、ロック機能に支障をきたす恐れがありますので、確実に1つ1つ片付けましょう。トライ&エラーを繰り返して少しずつ形を決めていきます。

集中ロック無しの車の場合は、左右どちらかをきっちり作ってあげて、反対側は左右逆にコピーしてつくといいでしょう。

### 電気周りは慎重に・・・・・・・・

余分な配線は整理してから作業しましょう。必要以上に線が余ると、他の線と接触してトラブルになるかもしれません。いいかげんな結線はしない事！ 短すぎも問題なので程々に



私はこんなに線が余りました(集中ロック付き車です)

## さあ、取り付けてみましょう！

### モーター固定編

1. 内張りを剥がしてパネルの中に手が入るようにします。
2. 集中ロック付きの車の場合は集中ロックスイッチの位置を確認します  
集中ロックの付いていない車は3.に進んで下さい。

ドアロックのロッドを追いかけていけば、たどり着けるはずですよ



3. モーターの取り付け用のバーを固定します。  
Fドアはもともと空いている穴を使用できます。  
Rドアはドリルで穴を開けて下さい。



4. モーターの駆動部分が一番上まで上がってもボディに干渉しない位置にモーターは装着します。  
ちなみに4本のケーブルが出ているモーターを運転席に来るようにセッティングしましょう



5. ロッドの加工をします。  
ここが一番めんどくさくて手間のかかる作業です。  
でもココをしっかりやらないと後々苦労しますので、頑張って下さい。



7. 私の車の場合、こんな形になりました。ロッド部からちょっとオフセットさせてあります。



6. マニュアルに書いてあるように出来るだけドアロックのロッドと並行になるように位置決めしていきます。曲げるのにはバイスクリップがあると便利です。



8. イモネジで車体側のロッドと共締めします。そのとき必ず、手動で動かしてみて、スムーズに軽く動くかどうか確認して下さい。これで取り付け作業は完了です。集中無しの車はこれと同様の作業をドア枚数分だけ行います。



### 配線編（ドアへ）

1. まず配線をほぐしましょう。この配線は汎用なので、4つ以上のモーターが装着出来るようになっています。配線が一杯あるとまとめるのに場所を取るの、必要分だけにしてカットし後は絶縁しましょう。



2. 私の場合は集中付きなので配線を1セットだけ残して後は全部切断し、絶縁しました。

3. ちなみに集中無しの場合は、運転席に線が4本出ているモーターと配線を持って来ます（これが集中ロックの信号を出します）



4. 配線を通します。運転席、助手席側へのドアには大体こちら編に穴があります。この穴から蛇腹の中を通してドアの方に配線を引き込みます。  
ちなみに4本のケーブルが出ている部分を転席に来るようにセッティングしましょう  
(注意: 集中無し、PW無しの車両はここがメクラ蓋になっている場合があります。その場合は解体屋さんなどでこの蛇腹を入手してください)



5. モーターに結線します。  
集中ロック付きの場合は2本の  
みつなぎます。  
集中無しの場合は運転席側が4  
本各ドアに2本ずつつなくごと  
になります。

後は車内側の配線だけです。  
頑張りましょう！



### 配線編（車内へ）

1. 内側の配線を行います。プラス  
には常時電源が必要です。  
一番手間無く簡単に取りれるのは  
シガーライターですね。ここから  
電源を取りましょう。ちなみに  
赤がプラス、茶色がマイナス  
です。  
ドイツ車は茶色がマイナスの  
ケースが多いですね。



2. これでキーレス自体の取り付け  
は完了です。  
試しに動かして見ましょう。  
動かなければもう一度配線を  
チェックしてみてください。  
次はアンサバックの取り付けです





3. ハザードスイッチの所を見てみて下さい。スイッチの配線の中に黒/緑、黒/白の配線があります。これがウインカーへ信号を送る線です。ここに線を結線します。



5. スイッチ部にスプーがとれればそこで結線すればいいのですが、出来ない場合はこの配線を追っかけてステアリングコラムの方に行きましょう。

6. これが追っかけて見つけた配線。線を軽く引っ張るとスイッチ部の線が動くので、確認出来ます。  
(ハザードがコラムの上に付いている車はステアリングコラムの下を外す必要があります。そこで線を探して見ましょう。色はおんなじですよ)



7. 試しに1本結線してキーレスを動かして見ましょう。ウインカーが片方点滅すればOKです。

8. 両方に結線した写真



9. 再度テストして、無事動けば作業は完了、後はキーレス本体を収納するだけです。私はステアリングシャフトの右上の空きスペースにタイラップで固定しました。

10. 内装を装着して完成です。

